

各位

## シンポジウム開催のご案内

早稲田大学曾田研究室では1996年以来、早稲田大学理工学総合研究センター内に制振構造に関わる種々のプロジェクト研究を継続して来ています。本年は、2011年4月に発足した「制振構造デザイン技術の高度化に関する研究」の最終年として、これまでに実施してきたプロジェクト研究の成果も含めた報告会を開催させていただきますので奮ってご参加下さいませ。なお、講演題目・講演者等につき、今後若干の変更が有るかもしれませんが、曾田研究室ホームページ上の情報を順次更新して参りますので、よろしくお願いいたします。

### 記

名称 : 第6回制振構造デザイン技術の高度化に関するシンポジウム

— 過酷な地震動にどう備えるか —

主催 : 早稲田大学創造理工学部建築学科曾田研究室

共催 : 早稲田大学理工学研究所

後援 : 日本建築構造技術者協会 (JSCA), 日本免震構造協会 (JSSI)

日本地震工学会(JAEE), 日本鋼構造協会(JSSC)

日時 : 2017年9月22日(金) 12:00~17:40 (18:00より懇親会開催)

会場 : 早稲田大学 西早稲田キャンパス 57号館2階201教室

東京メトロ副都心線 西早稲田駅理工方面口より徒歩1分

参加費(資料代含む) : 一般 2,000円、学生 1,000円

懇親会費 : 3,000円

開場 12:00

ポスター展示・解説 : 12:00~13:00

講演プログラム :

13:00~13:20 開会の挨拶・プロジェクト研究の21年

第1部 これからの耐震建築

13:20~15:20 講演I(予定) \*各講演題目は今後変更となる可能性があります。

1)スマートパッシブ制振構造の開発

早稲田大学

2)粘弾性ダンパーを用いた制振パネルの実験

構造計画研究所・東建コーポレーション

3)MAP法による増分解析の検討

三井住友建設・ユニオンシステム

4)滑り基礎構造の実施例報告

鴻池組

15:20 - 15:40 休憩 : ポスター展示

## 第2部 過酷な地震動の克服

15:40~17:20 講演Ⅱ(予定) \*各講演題目は今後変更となる可能性が有ります。

- |                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| 1)低層鉄骨造ラーメン構造の粘弾性仕口ダンパーによる制振補強   | 早稲田大学・三和テッキ |
| 2)高靱性・高減衰スチールハウス耐力パネルの開発         | 早稲田大学       |
| 3)油圧式リンク機構による変形分散型制振システムの開発      | 早稲田大学       |
| 4)機械式リンク機構による変形分散型制振システムの開発      | 広島大学        |
| 5)実寸2層小型薄板軽量形鋼造を主構造とする制振建物の振動台実験 | 早稲田大学       |

17:20~17:30 閉会の挨拶

18:00~ 懇親会 @クッチーナカフェオーリーブ

(大久保3-8-4 住友不動産新宿ガーデンタワーアネックス2F,

<https://tabelog.com/tokyo/A1304/A130404/13199114/>)

【事前参加申し込み方法】\*当日参加も可能ですがなるべく事前にお申し込みください。

E-Mail、FAXの何れかにて、

「氏名(フルネーム)、所属、返信先(e-mail)、懇親会への参加有無」  
を記入の上、9月15日(金)までにお申し込みください。

連絡・申し込み先

住所 : 〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1

早稲田大学西早稲田キャンパス55号館N棟9階6号室 曾田 五月也 研究室

シンポジウム連絡担当 菅原良太

e-mail : [symp2017@soda.arch.waseda.ac.jp](mailto:symp2017@soda.arch.waseda.ac.jp)

TEL&FAX : 03-5286-3278

ホームページアドレス :

<http://www.soda.arch.waseda.ac.jp/file/symposium/sympo2017.pdf>

講演題目、講演者等の詳細は曾田研究室のHPにて随時更新して参ります。

以上